

比短期留学モニター募集

八戸学院グループ 50歳以上対象

八戸市の学校法人光星学院(法官新一理事長)の子



語学学校「CNEI」での授業風景(八戸学院グループ提供)

会社「八戸学院グループ」(大谷真樹社長)は、フィリピンでの短期留学のシニアモニターを企画し、11日から申し込みの受け付けを開始する。50歳以上が対象で、定員20人。参加者は授業料などが半額になる。同社がシニア向けの短期留学を仲介するのは今回が初めて。生涯学習に対するニーズなどを把握し、今後の事業展開に生かす考えだ。

同社によると、参加者はフィリピン・サンマニユエル市にある語学学校「CNEI」で学び、留学期間は1週間単位で参加者が自由に設定できるようにす

る。

授業料はコースによって異なり、英語の授業時間が6時間で2人部屋、3食食事付きのモデルコースは、1週間で税込み7万3760円。さらに1週間延長するごとに、約2万3千円が追加される。現地への渡航費は各自で負担する。参加者に対しては帰国後、アンケート調査などを実施する予定。

大谷社長は「人生100年時代に入り、海外での経験は第二のキャリアにも生かせるはず」とPRする。

申し込みは7月22日まで。問い合わせは、八戸学院グループ電話090(4638)1526、メールアドレスinfo@tokyo@chinahe-u.ac.jpへ。

(福田駿)